

ぱれっと 気づき・発見・いろいろ

第3回 使いやすい トイレ・考

1995年から2004年までの10年間は、「人権教育のための国連10年」です。

「気づき・発見・いろいろ ぱれっと」は、身近なものをテーマに暮らしやすい社会や、多様な人間関係のあり方について考えるコーナーです。



駅やお店のトイレに駆け込んだ経験はありませんか？そんなとき、公共のトイレはとてもありがたく感じるものです。今回は私たちの生活に欠かせない「トイレ」について考えたいと思います。

写真は、大阪市営地下鉄のある駅のトイレにある表示です。公共トイレでよく見かける「車いす対応」のピクトグラム(絵文字)の他に、2つのピクトグラムがついていますね。右は乳幼児のおむつ交換に、真ん中はオストメイト(人工肛門・人工膀胱保有者)に対応しているという表示です。オストメイトは人工肛門・人工膀胱に装着した装具に排泄物をためますが、外出先で排泄物が漏れてしまった場合に不便を強いられてきました。一般のトイレや従来の車いす対応トイレには、汚れた衣服や腹部を洗ったり、装具を再装着したりするのに必要な設備が整っていないからです。

このような、さまざまなニーズに対応した「多機能トイレ」が最近、公共施設などに設置されるようになってきました。しかしその数はまだ充分とはいえません。また、多機能トイレは設置されればそれでOKというのではなく、利用者にとって本当に使いやすいかどうかもちんと検

討されていくことが大切です。

オストメイトは多機能トイレを使用する際に他の人からとがめられることもあるそうです。障害者用トイレ=車いすの人用というこれまでの一般的な認識が、多機能トイレを必要とする人にとってバリアになることもあるのです。その点で、ピクトグラムは、周囲の人の理解をうながすという役割ももっています。

多機能トイレはピクトグラムの表示に対応する人だけでなく、高齢者や妊婦、またそれ以外の人でも、たとえば荷物が多く一般のトイレを使用しにくい場合などに利用することができます。このような多機能トイレの普及を通じて、だれにとっても使いやすいトイレが増えていくといいですね。

オストメイトとは、がん等の治療のために手術で腹部に人工肛門、人工膀胱をつけた方々の総称です。日本にはオストメイトが20万人以上いるといわれており、近年増加傾向にあります。そのため、公共の施設にオストメイト対応トイレを要望する声が高まり、現在、全国に1500か所以上のオストメイト対応トイレが設置されています。

【文と写真・くらげ企画(河昭子、白砂大地)】

みなさんのご意見、ご感想をおよせください。

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500

総合生涯学習センター『いちよう並木・ぱれっと』係

人権絵本「見とってな! けんた!」と「入選作品集」をセットでプレゼント!

大阪市教育委員会では、毎年「人権絵本原作コンクール」を実施しています。子どもと大人が一緒になって見て、読んで、そして考えることのできる絵本と入選作品集をプレゼントします。



人権絵本
「見とってな! けんた!」

作:林 やよい
絵:たかい たかこ

あらすじ

ゆうまは8才の男の子。クラスメイトのつよしに逆上がりができないことを、「そんなこともでへんのか」と言われたのがくやしくて、公園で逆上がりの練習をしていました。そのとき、うしろで「きゃはは」という笑い声があったので振り向いてみると...



入選作品集

「人権絵本原作コンクール」で入選した全6作品を掲載しています。

<収録作品>

優秀賞「見とってな! けんた!」

佳作「うちのおばあちゃん」

「ひだまりのなかのふうせん」

奨励賞「おばあちゃんのおみせ」

「べんべんどうの よしこさん」

「オトくんはともだち」

申し込み

プレゼント希望者は、290円分の切手をはった角形2号(332ミリ×240ミリ)の返信用封筒(住所、名前を明記)を同封のうえ、

〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階 大阪市立総合生涯学習センター「人権絵本プレゼント」係まで。

☎Tel.06-6345-5009 Fax.06-6345-5019

🌐<http://www.manabi.city.osaka.jp/Contents/jinken/ehon/>